

目標達成計画

作成日: 平成28年10月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念が明確になっていない。	グループホーム独自の理念を作り上げる。	職員に理念の案を出してもらい、みんなで作り上げるよう取り組んでいる。	1ヶ月
2	33	入所時、事業所が対応しうる支援内容を説明しているが、文章化されていない。	重度化や終末期に向けた事業所の方針を明確にする。	重度化や終末期に向けた事業所の方針を契約書、重要事項説明書等に記載するようにする。	1ヶ月
3	35	災害対策 火災や地震がいつ起きるかわからない。	火災や地震等、災害時に昼夜を問わず利用者が避難できるよう技術を身につける。	地震に備えての訓練も取り組んでいきたい。	3ヶ月
4	36	利用者に対しての接し方や言葉かけが不十分である。	人格を尊重した言葉かけを行う。	敬語を使い、目線を合わせた話し方を行う。本人が気づかない場合もあるので、周りが注意するよう心がける。	6ヶ月